



2015.06.25 「細胞の声を聞く～次代の組織とは？」 高橋淑子京都大学教授

クオリア AGORA 2015 第1回会合

「京都から2030年の未来をつくる」をテーマに、今年度のクオリアAGORAがスタート。第1回は、高橋淑子教授が発生生物学の観点から細胞を語り、これを受けて討論。日本工芸の中に息づく感覚価値を細胞という科学で説明が可能では、と近藤 高弘(陶芸・美術作家)氏。後半は、高橋教授、近藤氏、岡村 充泰(ウエダ本社社長)氏、高田 公理(武庫川女子大学名誉教授)氏を囲み、研究者他参加者がグループに分かれて討議。活発な議論の後、各グループから討議の成果を発表。未来を創る財団、麻植(事務局長)は高橋教授のグループで討議に参加。



細胞と対話の日々が続く高橋教授

